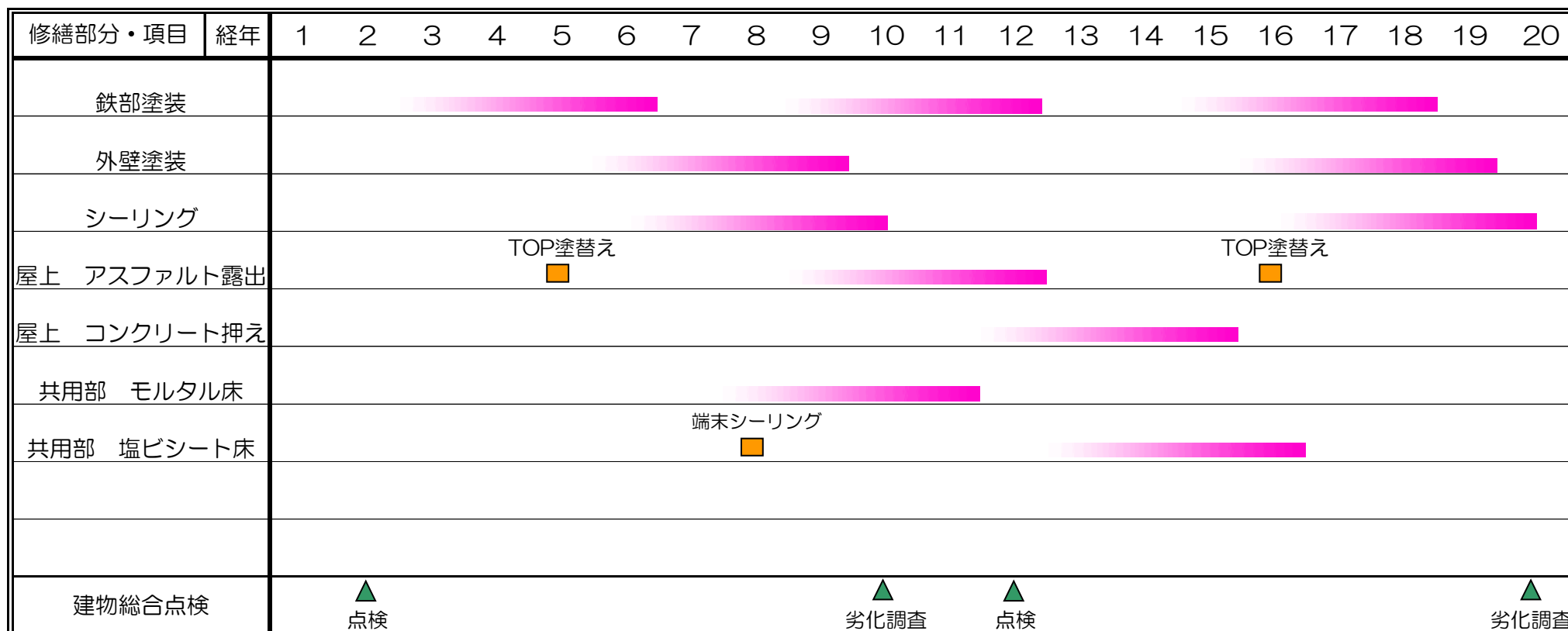


# 経年劣化

建物各仕上材は異なった材料で施工されている為、経年劣化年数も異なります。  
 保護仕上げ材の経年劣化頻度を数年置きに調査し、早期に補修する事により  
 大規模な修繕を引き伸ばす事に繋がります。  
 下記のグラフは一般的な仕上材の経年劣化年数を表します。



早期の段階で劣化状況を見極める為、各所の部位・項目に沿って打診・目視・触診等の調査を行います